

市議会memo

平成21年9月定例会市議会

9月3日(木)から9月定例会市議会が開催(会期は28日までの予定)され、約24億508万円の一般会計補正予算案など21議案が上程されました。市長の市政重要事項の報告と併せてお知らせします。



写真上から、佐世保尚武館、佐世保ひまわりソフトボール部、九州文化学園高等学校バレーボール部、KSDソフトボールクラブ、佐世保KC子供クラブ

● 市政の重要事項などの報告

基金を活用した新規雇用

国の補正予算を受け、4月臨時市議会で議決された「緊急雇用創出事業臨時特例基金」の11事業は、ハローワーク佐世保を通じて地域の求職者を募集した結果、新規雇用予定者54人に対し47人が雇用済み(9月3日現在)で、今後7人の求人を行う予定です。同様に6月定例会で議決された「ふるさと雇用再生特別基金」の7事業については、新規雇用予定者12人に対し11人が雇用済み(同)で、今後1人の求人を行う予定です。



今回の補正予算にも「緊急雇用創出事業臨時特例基金」を活用した4事業を盛り込んでおり、39人の新規雇用を見込んでいます。

本市の雇用情勢は依然として厳しい状況にあり、今後とも直接的な雇用対策になるよう、できる限り多くの基金事業に取り組み、市内の雇用創出に努めていきます。

◎産業政策課 ☎24-1111

● 全国大会等での佐世保勢の活躍

「佐世保尚武館」全日本少年少女武道錬成大会・空手道中学生の部優勝=8月1日、東京都

「佐世保ひまわりソフトボール部」第23回全日本小学生女子ソフトボール大会優勝(2連覇)=8月1日-4日、広島県

「九州文化学園高等学校」全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技準優勝=8月3日-6日、奈良県

「KSDソフトボールクラブ」第4回びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会優勝=8月8日-11日、滋賀県

「佐世保KC子供クラブ」第4回びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会準優勝=8月8日-11日、滋賀県

◎スポーツ振興課 ☎24-1111

その他の報告事項

石木ダムの建設促進、第69回国民体育大会開催に伴う施設整備等に係る県の財政支援等、西海国立公園九十九島水族館「海きらら」のオープン、新型インフルエンザ対策

※詳しくは市ホームページ(市長の部屋→施政方針・提案理由説明)をご覧ください。

◎総務課 ☎24-1111

● 一般会計補正予算の概要

一般会計補正予算額 24億508万円

国の経済対応関係 18億9,740万円

三浦地区多目的国際ターミナル整備事業 10億円

前畑地区岸壁改良事業 2億2,500万円

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 1億6,065万円

● 緊急雇用創出事業 5,420万円

子育て応援特別手当支給事業 2億5,831万円など

国、県の補助決定関係 4,784万円

公的介護施設整備補助事業 4,784万円

災害復旧関係 2億7,453万円

農業用施設災害復旧事業 3,900万円

土木施設災害復旧事業 2億332万円など

● その他 1億8,532万円

歳入過年度過誤納返還金 1億2,000万円

旭・花園中学校統合関係事業 3,375万円

動植物園施設整備事業 850万円

崎辺地区公民館(仮称)建設事業 650万円

針尾地区公民館体育室建設事業 640万円など

	補正額	補正後の額	対前年同期比
一般会計	24億508万円	1,045億5,150万円	7.5%
特別会計	1億1,467万円	712億4,955万円	4.3%
企業会計	8,561万円	347億6,341万円	△7.5%
合計	26億536万円	2,105億6,446万円	3.7%

◎財政課 ☎24-1111

● 主な条例改正

佐世保市水道条例の一部改正

水道事業の収支の改善を図ることを目的に来年4月1日からの水道料金について、2年間は27.35%の改定とする激変緩和措置を講じ、平成24年4月1日からは29.35%の改定を行うもの。

水道局では平成9年5月の料金改定以降、さまざまな経営努力を続けてきましたが、施設整備等による経費増加や景気低迷等に伴う減収などにより、現在厳しい経営状況になっています。本年6月には「佐世保市上下水道事業経営検討委員会」から約34%の改定が必要との答申を受けましたが、事務事業の見直しなど更なる経営改善に努め、答申よりも引き上げ幅を抑えることとしています。ご理解とご協力をお願いします。

◎水道局経営管理課 ☎24-1151

本市の経済対応の推移(平成20年12月定例会以降)

議会区分	補正予算額	経済波及効果
12月定例会	2億3,934万円	約3.9億円
2月臨時会	52億4,384万円	約63.7億円
3月定例会	11億500万円	約18.1億円
4月臨時会	5,720万円	約0.8億円
6月定例会	8,643万円	約1.4億円
8月臨時会	16億8,562万円	約22.4億円
9月定例会	18億9,956万円	約62.9億円
合計	103億1,698万円	約173.3億円

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業

松浦鉄道ICカード導入事業 2,232万円

交通機関バリアフリー化事業 317万円

交通事業会計繰出金 3,800万円

低公害・中型ノンステップバス2台購入

緊急観光キャンペーン事業 5,000万円

龍馬伝館設置事業 4,716万円

来年のNHK大河ドラマにちなみハウステンボス(HTB)内に「龍馬伝館」(仮称)を設置するもの。設置主体は「佐世保・ハウステンボス連携事業推進会議」(HTB、佐世保観光コンベンション協会、佐世保市)。「海」をテーマに観光丸と坂本龍馬、海外との関わりなどをドラマ関連の展示などで表現する。設置経費は全体で約7,300万円。来年2月開館予定。



ハウステンボスの復元帆船「観光丸」

1855年にオランダ王国から徳川幕府に献上され、長崎海軍伝習所の練習艦として使用された日本初の蒸気帆船。龍馬の師である勝海舟や榎本武揚(えのもと・たけあき)など幕府の武士たちは、この船で当時の最新の航海術を学んだ。

緊急雇用創出事業

国土調査データベース化事業 3,615万円

林道維持管理事業 1,453万円

遊休農地解消対策事業 109万円

島瀬美術センター管理運営事業 242万円